



自然物をひろいに
上野公園を歩いて
みる

自然のものをさがしたり
ひろったりして
足あとを地面に
つけたぶん
みなさんをガイドします。
すこしだけ

粟島では自然物を“季節を航海する船の積荷”として自然物を集めたけど、キュッパの美術館でも何か自然物を採集してみたいと思いワークショップをすることにしました。今度は船の積荷じゃなくて“風や蝶々の足跡”として。

風
上野公園には時々気持ちの良い風が通り抜けます。そのとき風が足跡を落とすかもしれません。また公園にはドングリの木など風と一緒に生きている木もあるのでその周りにも落ちているかも??

蝶々
上野公園に多く植えられているクスノキの周りにはアオスジアゲハがたくさんやってきます。公園に落ちている自然物の中にはアオスジアゲハの足跡が混ざっているかもしれません。

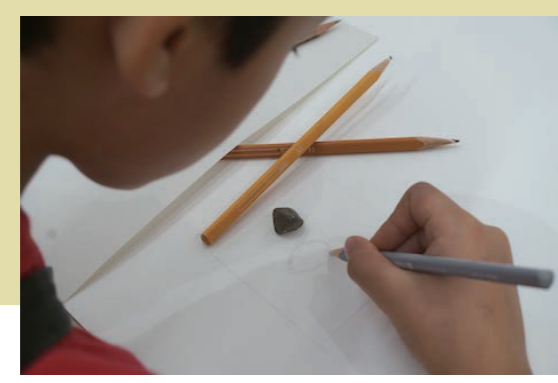
足跡
たどっていくと自然のなかの小さな出来事にてあえるかもしれません。けれど足跡ははっきりと残らずに消えてしまうことも多いので採集するには何かひらめきが必要そうです。



ちい びょうほん
小さな標本を
つくる



拾ってきたばかりのものは展示会に展示できない、どうしよう。ということで拾ってきたものをよく観察しながら自分たちで紙と色鉛筆で作ってみることに。どの辺が足跡っぽいかなど、どうやってついた足跡なのか想像しながら足跡っぽさをさらに拾い出すようにして標本をつくりました。



足跡メモ
上野公園に足跡探しに行ったみんなにも、もちろん足跡があります。標本作りと一緒にそれぞれの足跡くらいの自然物観察メモを書いてもらいました。彼らの足跡をたどるように標本とあわせて読んでみてください。



足跡として拾った自然物も標本に
自然物自体も標本にして参加者それぞれが持ち帰りました。足跡として拾ったものだけどもた後で他の何かに見えてくるかもしれません。

